



梅雨空の切れ間に猛暑が続くようになりました。

そろそろ夏休み。これまでの取り組みを振り返りながら、新しい情報を仕入れましょう。

新しい知識や情報を得るために、教育ライブラリーの図書をご活用ください。

教育ライブラリーには、たくさんの教育図書、研究紀要・論文、教育雑誌、視聴覚資料などがあります。

閲覧はもちろん貸出もできます。基本的に土曜日も利用できます。開館予定日は当ホームページでご確認ください。

書籍紹介

①「そのまま使える アイスブレイクのアイデア帳」

ワークショップ探検部/著 （翔泳社 2023 年発行）

研修や学校の授業のワークショップでは、場を和やかで意欲的な空気にするためにアイスブレイクが取り入れられています。この本は、様々なワークショップでファシリテーターとして活動してきた5人（松場俊夫氏・広江朋紀氏・児浦良裕氏・佐野和之氏・白土詠胡氏）で構成されるワークショップ探検部によって編まれたものです。

33のアイスブレイクが「緊張をほぐす」「お互いを知る」「対話を活性化する」「発想を豊かにする」「イベントを盛り上げる」など、ワークショップの主旨やファシリテーターのニーズごとに分類されています。また所要時間、使える場面や用途、推奨人数、必要なもの、部屋のレイアウトなどの項目ごとに活動の特徴が分かりやすく示されているので、事前に実際の活動をシミュレーションすることができます。しかも、使える場面や用途を対面だけでなくオンラインを想定しているところも魅力的です。あなたの授業やワークショップの活性化に役立つアイデア帳です。

②「やさしくわかる！愛着障害 理解を深め、支援の基本を押さえる」

米澤 好史/著 （ほんの森出版 2022 年発行）

「事例でわかる！愛着障害 現場で活かせる理論と支援を」

米澤 好史/著 （ほんの森出版 2022 年発行）

「言うことを聞かないのに文句や要求ばかりする」「今までやってきた対応・指導ではうまくいかない」「してはいけないことを注意すると、余計その行動が増える」・・・このような子どもへの対応に悩んでいる方が多いのではないのでしょうか。

臨床発達心理学、実践教育心理学が専門の著者は、先に挙げたいわゆる「気になる子」を「愛着障害」「愛着の問題を抱える子ども」という視点で捉え直すことで、違った視点からの有効な支援ができると言います。

「愛着はその対象は親である、愛着はそれまでの育て方で決まる」といったような一般認識を払拭し、著者が新たに示す愛着修復支援プログラムは必読です。

③「月刊生徒指導 2024 年 5 月増刊 『専門家』とつながる生徒指導」

木田哲生／編著 （学事出版 2024 年発行）

いじめや不登校、学校への無理な要求など対応に苦慮する問題が増えています。問題がこじれて複雑化し、学校だけでは対応困難となったとき、教育委員会やカウンセラー、スクール・ソーシャルワーカー、弁護士などの専門家と連携する必要があります。しかし、専門家と連携するといっても実際にどのように連携すればよいのか、なかなか悩ましいところです。本書は大阪府堺市において、上述のような専門家たちがチームで困難な事案の解決に取り組んだ経過をもとに編集されています。それぞれの事案について各専門家の意見を集約して具体的な対応方針が策定され、方針に沿って学校で対応したその後の経過も示されています。事案を読んでいるだけで学校の人間としては胃が痛くなりますが、それに対する専門家の意見には、なるほどそういう見立てができるのかと感心させられ、具体的な対応方針の立て方も参考になります。そして何よりも強く感じたのは、問題がこじれ膠着状態になる前に専門家と連携すべきであるということです。様々な困難事例に対応する練習問題として読んでみる価値があります。

雑誌紹介

雑誌名	号	特集等（抜粋）
国語教育 (明治図書)	7月号	【特集】 授業を変える 100 の技術 ◇授業を変える Canva 活用の技術 ◇授業を変える ChatGPT 活用の技術 ◇教材研究 ◇板書 ◇ノート指導 ◇机間指導 ◇学習評価 ◇発問 ◇読みの交流 ◇音読・朗読 ◇話し合いの指導 ◇作文の指導 ◇漢字の指導 ◇語彙の指導 ◇文法の指導 ◇古典の指導 ◇詩の指導 ◇ことわざ・慣用句・短歌・俳句の指導 ◇読書の指導 【連載】 ◇学びが活性化！今月の「言語活動&話し合い」ガイド ◇言語化する力を哲学する 「書く」不自由さと不自然さ ◇生成 AI を活用したディベートの学習
社会科教育 (明治図書)	7月号	【特集】 大人もハマる！社会科面白教材発掘の基礎スキル ◇有田和正先生直伝！「追及の鬼」を育てる教材発掘からネタづくり ◇スペシャリスト直伝！オリジナル教材発掘のススメ ◇100万人が受けた！中学社会 教材発掘のポイント ◇面白授業はこうして生み出す！教材発掘→授業づくりのポイント ◇大人もハマる！面白教材&授業展開プラン
数学教育 (明治図書)	7月号	【特集】 実は違いは紙一重!? 失敗する授業×成功する授業 【連載】 ◇夏休みに問題発見の力を伸ばすために ◇「NG指導」ソリューション 教師が予め決めた「課題」の板書 ◇高等学校数学科「探究的な学び」の授業デザイン ◇机間指導で子どもは変わる！目も耳も使う
理科の教育 (東洋館出版社)	7月号	【特集】 今こそ理科教育の魅力を発信しよう ◇小学校理科は面白く意義深い ◇複数の視点で捉える理科教育の魅力 ◇高等学校の理科教員の魅力は何であろうか

		◇追究要素に溢れる理科教育現場の魅力 【連載】◇透視天球儀を使って問われていることの理解を促す ◇ワイヤレス LED の電磁誘導で「結果の処理」を「振り返る」実践
英語教育 (大修館書店)	7月号	【特集1】5年目の小学校外国語・外国語活動 見えてきた成果と課題 ◇座談会：小学校の英語の学びで得意なこと／苦手なことは？ ◇“Heads or tails?”「嫌い」を「好き」に変える小学校外国語の指導 ◇学習者用デジタル教科書を活用するために知っておきたいこと ◇ユニバーサルデザインの観点で読み書き学習のハードルを下げる 【特集2】日々の指導を充実させる 現職教員の大学院での学び ◇「学ぶこと」からは得るものばかり ◇大学院での学びがもたらした英語教員としての新たな視点 ◇オンラインのアメリカの大学院で学ぶ 【特集3】最新研究に触れる・仲間がひろがる 夏の学会・研究会案内
道徳教育 (明治図書)	7月号	【特集】Aと問うな、Bと問え！－発問大研究 ◇発問を変えると、授業が変わる ◇まずはここから【図解】道徳「発問」基本講座 ◇スペシャリストが伝授 A→Bを叶える発問づくりの思考転換法 ◇比較でよくわかる！ Aと問うな、Bと問え！ ・「なぜ」と問うな、「どのような考えからか」と問え！ ・「本当の〇〇」と問うな、「あなたにとって〇〇とは」と問え！ ・「自分だったら」と問うな、「自分が〇〇の立場だとしたら」と問え！ ・「AとBとどちらが正しいか」と問うな、「AとB（あるいはその他）どの立場で〇〇を考えてみたいか」と問え！ ◇目的別でよくわかる！ 思考を促すBの発問フレーズ ・興味関心をもたせたいとき ・問題意識に気づかせたいとき - 他
授業力&学級経営 力 (明治図書)	7月号	【特集】子どもの隠れたよさを引き出す「言い換え」の技術 ◇教師の観察眼 ◇通知表所見作成で役に立つ ネガポジ「言い換え」一覧 ◇タイプ別 子どもの隠れたよさを引き出す「言い換え」事例30 ◇「書くことがない」「マイナスだらけ」に陥らない 通知表所見の「言い換え」文例集 【連載】◇最新教育ニュース 学級担任手当とチーム担任制 【第54回「博報賞」受賞】 外国にルーツをもつ子どもが自分らしく 生きるための個別最適な学びの追究 愛媛県西条市立西条小学校
生徒指導 (学事出版)	7月号	【特集】高めよう！学校の・先生の「生徒指導力」 ◇教員が身に付けるべき「生徒指導力」とは何か ◇「生徒指導力」を高める学校マネジメント ◇「指導力」を継承できる新しい学校組織の仕組み ◇学校全体の生徒指導力向上を目指して 【巻頭対話】アート思考を通じて自分だけの答えを見つける/末永幸歩 【連載】◇いじめ防止のために対話の場を創造する『修復的対話』 ◇子どものための学校づくり マインドセットを変えよう ◇押さえておきたい毎日の生徒対応 体育祭の選手決めが難しい

		◇いじめ重大事態調査報告書の様式について S市いじめ防止等対策推進委員会が作成した報告書の構成に着目して
教職研修 (教育開発研究所)	7月号	【巻頭インタビュー】 今日、一日を生き延びるための依存症－回復に寄り添う学校へ/松本俊彦 【特集1】教職員が成長できる「教員研修」 －「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」を上手に活用する ◇なによりも、個々の教職員が「学びたい」と思える学校であること ◇（読者アンケート）「受講奨励、してみて／されてみて」 ◇後ろ向きな教職員とのかかわり方 ◇「全国教職員研修プラットフォーム『Plant』」を活用した新たな教師の学びとは 【特集2】校長室の使い道 ◇校長室を変えると、学校の空気が変わる－私の「校長室」ストーリー ◇（若手職員アンケート）「こんな校長室なら・・・」 ◇いろんな校長室のカタチ 「脱・校長室プロジェクト」で楽校づくりへ 【連載】 ◇「令和の日本型学校教育」が問う学校経営 コミュニティー・スクールと校長－わが校の教育課程を語る ◇教師の専門性をどうとらえるか 猪谷千香『小さな町の図書館』より
初等教育資料 (東洋館出版社)	7月号	【特集1】学校における安全教育の充実 【特集2】多様な他者と協働して、共感的な人間関係や豊かな学級・学校文化をつくる特別活動 【巻頭言】スポーツの価値とこれからの社会 【連載】◇教育の扉 サッカーから腸へ/鈴木啓太 ◇話題 生き物はみんな友達/文科省初等中等教育局視学官 藤枝秀樹
中等教育資料 (学事出版)	7月号	【特集】個に応じた指導の充実①〈国語、社会・地歴・公民、数学〉 【連載】◇教育小景 IT分野のジェンダーギャップの観点から、学校現場にお願いしたいこと ◇世界を渡って、今 ケニアの一時拘置所での経験を生かして ◇チーム学校で特色づくり 生徒のありたい姿を実現するためにチームで取り組む総合的な学習の時間～探究学習 AST タイムを核として～
学校教育相談 (ほんの森出版)	7月号	【特集1】失敗を恐れる子へのかかわり 【特集2】SC・SSWや相談員と協働的な関係をつくるために
	増刊号	【特集】学校心理学が提案！ これからの生徒指導
実践みんなの特別 支援教育 (Gakken)	7月号	【特集】教育と就労の両面のニーズをかなえる！ 社会への移行支援を進めるキャリア教育 ◇生徒一人ひとりの職業的自立を図る 「職リハ機関」と学校の連携 ◇企業の取り組みと特別支援学校に期待すること ◇就労移行支援事業所と学校の連携 【連載】◇心の揺らぎと向き合える心を育む こどもマインドフルネス ◇子どもたちのために手段を編む 多職種ワンチームのつくり方 ◇オムツをしないと排せつできない、どうすればいい？ ◇正確な評価につながる「メジャー」と評価文例

特別支援教育研究 (東洋館出版社)	7月号	【特集】わかる・できる！「算数・数学」の指導のアップデート ◇発達支援の観点を踏まえた算数・数学科の授業づくり ◇教科の力を生活に活かす、これからの算数・数学科の指導に向けて ◇自ら考え、たくさん表現し、楽しくやりとりする図形の授業づくり ◇卒業後を見据えた、数学の授業の工夫 ◇文部科学省著作教科書「さんすう」「数学」のデジタル教材と授業づくり 【連載】◇特別支援教育の基礎知識 学校コンサルテーション Part 2 ◇特別支援学校知的障害者用教科書 中学部「社会」「理科」「職業・家庭」の作成について
学校図書館 (全国学校図書館 推進協議会)	6月号	【特集】今こそ、学校図書館の重要性を I ◇学校図書館が関われる役割の多様化 ◇デジタル時代の学校図書館に求められるもの ◇インターネットと生成 AI 時代における学校図書館の重要性 ◇子どもの読書スイッチをオンにする 【連載】◇キラリ！司書教諭 数学の授業で学校図書館を活用する ◇読書バリアフリーのための学校図書館と公共図書館の連携 ◇戦後の読書と本と子どもとー戦後の読書指導史をたどる
高校教育 (学事出版)	7月号	【特集】発達障害を抱える生徒を支援する ◇高校での実態と支援の基本 ◇改めて学ぶ、発達障害の基礎・基本 ◇生きづらさを抱える生徒への支援を考える ◇特別支援学校と高校の連携で生徒支援 ◇学校経営的視点から考える発達特性を抱える生徒への支援 【連載】◇2040年、教育の旅 通信制高校の過去と未来 ◇ちょっと拝見学校訪問 芝浦工業大学柏中学高等学校 SSH×探究で「創造性の開発と個性の発揮」 ◇心のエンジンを駆動させるみらいの高校教育 香川県立小豆島中央高等学校 総合的な探究の時間「権風」 地元の強力なサポートの下、探究の多様なステージを整備
学校事務 (学事出版)	7月号	【巻頭インタビュー】自己の多元化から見る 働く「私」のあらわれ方 【特集】新しい時代の研修・学び ◇グループワークを取り入れた若手向け研修会の企画と実施 ◇ICTを活用した学びの実践 ◇グラフィックレコーディングによる研修記録ーあなたもグラレコ、やってみませんか？ ◇実践事例を活用したコメント学習 【調査レポート】文部科学省「学校のネットワークの現状について」 【連載】◇語ろう！学校財務 施設を通じた地域とのつながり ◇特別支援学校の事務室から 多種多様な教職員と「効率化」「適正化」 ◇実践のススメ 学校業務のDX化 業務改善に向けて ◇学校事務とマネジメントー学校事務職員の視点と行動「分析」を通して ◇野川孝三のポイント解説 義務教育の教職員の定数 ◇企業の総務部お邪魔します 葵交通株式会社

指導と評価 (日本教育評価研 7月号 究会)	【特集1】観点別学習状況の評価(1)「主体的に学習に取り組む態度」 の評価 【特集2】教師の魅力・再発見 ◇教師の魅力を問う観点の拡張からみえること ◇教師と子どもが望む「理想の教師像」 ◇教師自身が学ぶことで、生徒が輝き、自分の喜びになる ◇教師が魅力的であるために、さらなる働き方改革の促進を！
---------------------------------------	---